

(様式第6号)

令和5年度富山市公募提案型協働事業 事業実施報告書

令和6年 3月 19日

(宛先) 富山市長

令和5年度富山市公募提案型協働事業「保育の魅力発信」事業を終了したので関係書類を添えて報告します。

協働事業名	「保育の魅力発信」事業	
実施団体名 (協議体名)	特定非営利活動法人 リボン from とやま	
代表団体名・協議 体を構成する市民 団体等名	代表団体名	特定非営利活動法人 リボン from とやま
	その他団体①	特定非営利活動法人 笑顔スポーツ学園
	その他団体②	
	その他団体③	
事業開始後に応援 参加した市民団体 等(企業等を含む) の名称	応援参加団体①	社会福祉法人 わかば福祉会
	応援参加団体②	社会福祉法人 わかくさ福祉会
	応援参加団体③	社会福祉法人 石動青葉保育園
担当課名	こども保育課	
協力課名		
事業目的	本事業では、高校生や潜在保育士が子どもとふれあい、保育の魅力を感じたり、再発見したりすることで今後の保育士人財を育成し養成へとつなげることを目的とする。その際に県内保育士養成校に協力を依頼し、保育者の卵である大学生ボランティアを募り一緒に活動することで、高校生の身近なロールモデルとなり、潜在保育士には、初心に立ち返るきっかけとなってもらえるようにする。そしてこの事業がひいては「子どもが好きになる」「将来子どもが欲しくなる」といった心を醸成し、少子化対策と繋がっていくことが期待できる効果である。	

<p>事業内容</p>	<p>富山市内の保育士養成校もしくは保育施設スペースで、地域の子育て家庭を招待し、保育士養成校の学生や現職保育者、高校生・潜在保育士で組織するメンバーで企画した子育て支援活動を行った。そのことにより、高校生や潜在保育士には、実践を通して保育の魅力を感じてもらい将来の保育人財の確保につなげる。そして子どもまんなか社会の一助となった。</p>
<p>団体が担った役割</p>	<p>保育士養成校の学生の募集、高校生・潜在保育士を SNS 等で募り、子育て支援に関するプログラムの企画・立案を行う。その後、SNS を通じて活動の広報・啓発し多世代（子育て家庭・高校生・大学生・潜在保育士・現職保育士）交流の場を創出。開催日時決定後の啓発・広報活動を行い、子育て家庭や市民に本事業の周知を行った。</p>
<p>応援参加した団体が担った役割 (団体ごとに記載)</p>	<p>特定非営利活動法人笑顔スポーツ学園・・・富山福祉短期大学の学生への周知。富山福祉短期大学を卒業した保育者や潜在保育士への周知、広報。 社会福祉法人わかば福祉会・・・本事業のチラシの掲示、園見学の受け入れ、現職保育者による講義 社会福祉法人わかさ福祉会・・・本事業のチラシの掲示、園見学の受け入れ、現職保育者による講義 社会福祉法人石動青葉保育園・・・本事業のチラシの掲示、園見学の受け入れ、現職保育者による講義</p>
<p>市が担った役割</p>	<p>こども保育課より、本事業の内容について保育施設への情報発信。市政ニュース等で高校生、潜在保育士のボランティア募集。子育て支援企画の内容について構成と助言。</p>
<p>協働による効果</p>	<p>担当課による市の広報紙への協力、市内の保育施設へのポスター掲示など協力していただき、啓発・広報することができ、代表団体のもつ SNS 以外の方法で発信できたことで広く市民に伝えることができた。</p>
<p>その他の成果や今後の課題等</p>	<p>保育士養成校の学生や現職保育者は、協力団体と代表団体の声掛けで集めることができた。高校生は、担当課の協力により市の広報誌で5名集まり、代表団体の SNS でも5名集まりネットワーク化することができた。 一方、潜在保育士は市の広報誌では、誰一人繋がることができず、代表団体の SNS で6名集まるのみであった。保育士不足を解決するためには、潜在保育士の掘り起こしが急務であるが、実際にはかなり難しいことが明らかとなった。新しい手法で、潜在保育士にアプローチする必要がある。</p>

	年月	内容
事業の実施経過	2023年7月23日	<p>※イベントやセミナー等を開催した場合は会場、参加人数、内容等についてできるだけ詳細に記載してください。 ※市民団体等(企業等を含む)による応援参加があった場合は、参加時期がわかるように記載してください。</p> <p>子ども子育て応援マルシェ (富山短期大学) 参加人数 親子 120名 保育学生 15名、保育士 2名、潜在保育士 1名 内容 うちわ制作、スーパーボウルすくい、射的、魚釣り、和庭にパニック、ボール転がし、コイン落とし、フォトブース</p> 
	2023年8月27日	<p>子ども子育て応援マルシェ (富山短期大学) 参加人数 親子 120名 保育学生 15名、保育士 2名、潜在保育士 1名 内容 チョーク絵、運動遊び、シャボン玉、ビニールプール、水鉄砲、水風船、ペットボトル水鉄砲製作、フォトブース</p> 
	2023年9月16日	<p>ゼロ 02 ニイめぐるマルシェ (プレステージ・インターナショナル富山 BPO タウン) 参加人数 親子 120名 保育学生 15名、保育士 2名、潜在保育士 1名</p>

内容 大型絵本、ペットボトルツムツム、フリーマーケット、フォトブース



2023年9月24日

子ども子育て応援マルシェ (富山短期大学)

参加人数 親子120名 保育学生15名、保育士2名、潜在保育士2名

内容 紙芝居、うきわストラックアウト、魚釣り、しっぽとり、ペットボトルキャップツムツム



2023年10月14・15日

富山国際大学 富山短期大学合同大学祭 (富山短期大学)

参加人数 親子100名 保育学生15名、保育士8名、潜在保育士6名

内容 大型絵本、フリーマーケット、ボール転がし、エアトランポリン、射的



2023年10月28日

新湊うみいろこども園親子活動 (新湊小学校)

参加人数 親子100名 保育学生25名、保育士1名、潜在保育士0名

内容 運動会、大型絵本、お化け製作、ミニゲーム



2023 年
11 月 03
日

ネットトヨタ Toyama×子ども子育て応援マルシェ（オリバースポーツフィールド射水）

参加人数 親子 100 名 保育学生 10 名、保育士 3 名、潜在保育士 1 名

内容 缶バッチ作り、浮き輪投げ、タイヤボーリング



2023 年
11 月 23
年

なんとキッズライツ DAY（福野文化センターヘリオス）

参加人数 親子 60 名 保育学生 12 名、保育士 3 名、潜在保育士 2 名

内容 ボードゲーム、オレンジリボンのワークショップ、夢を語る座談会



2023 年
11 月 25
日

子ども子育て応援マルシェ（富山短期大学）

参加人数

内容 運動遊び、すみりーカフェ、フォトフレーム製作



2023 年
12 月 17
日

子ども子育て応援マルシェ（富山短期大学）

参加人数 親子 200 名 保育学生 20 名、保育士 6 名、潜在保育士 2 名

内容 フォトブース、クリスマス製作、スノードーム製作

ネットトヨタ Toyama 参加



2024年1
月 27 日

子ども子育て応援マルシェ (富山短期大学)

参加人数 親子 120 名 保育学生 15 名、保育士 2 名、潜在保育士 1 名

内容 オリジナル巾着作り、輪投げ、ボウリング、ストラックアウト、射的、すみりーカフェ、パラバルーン



2024年2
月 17 日

子ども子育て応援マルシェ (富山短期大学)

参加人数 親子 120 名 保育学生 15 名、保育士 2 名、潜在保育士 1 名

内容 バレンタイン製作、フォトブース、フリーマーケット、ボール転がし、ワニワニパニック、箱積みゲーム



※そのほか、事業内容がわかる資料（写真、新聞記事、ちらし、その他の作成物など）を添付してください。

令和5年度富山市公募提案型協働事業 事業報告会

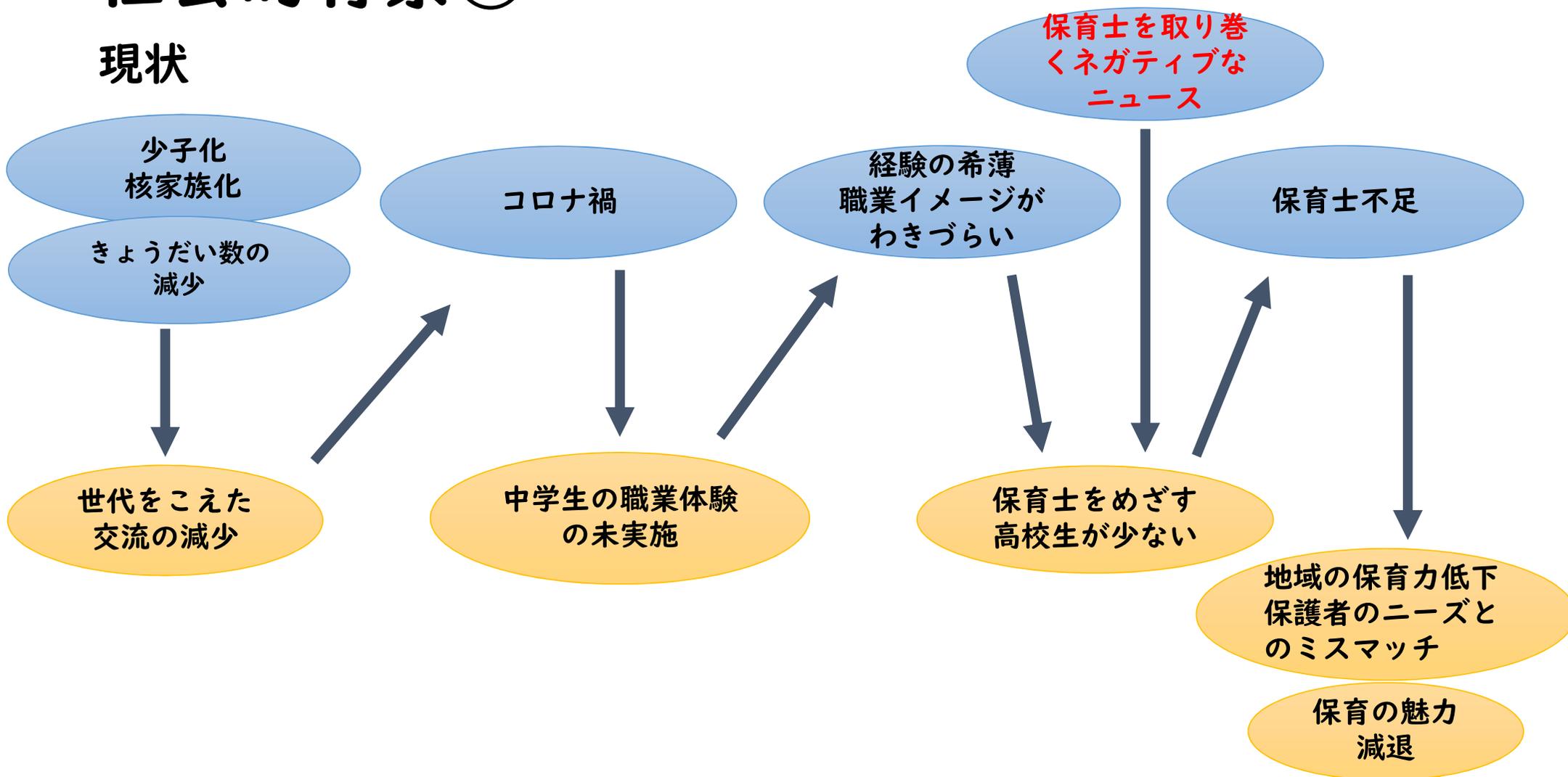
保育の魅力発信事業



実施主体：NPO法人 リボンfromとやま
担当課：富山市こども保育課

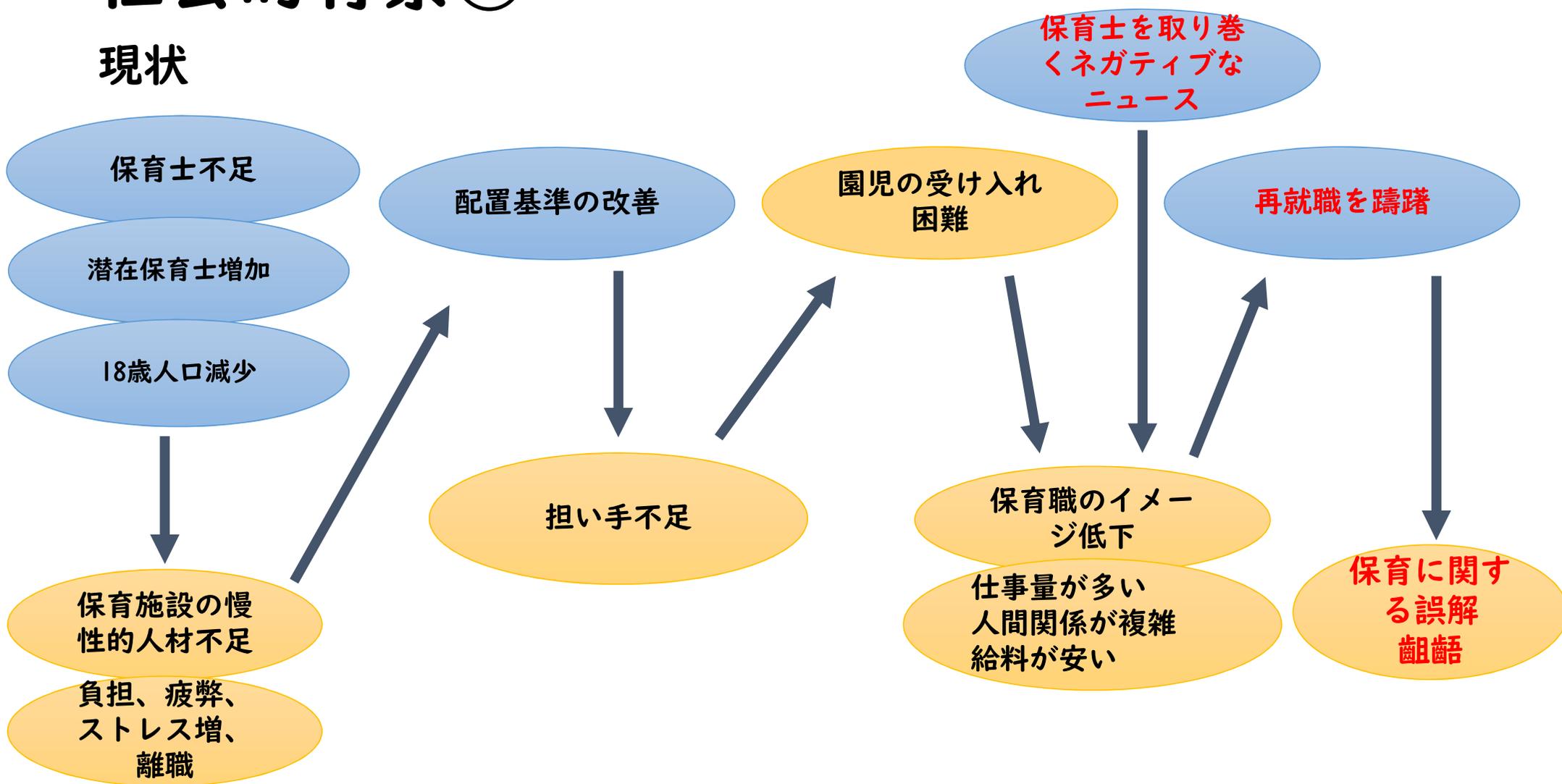
社会的背景①

現状



社会的背景②

現状



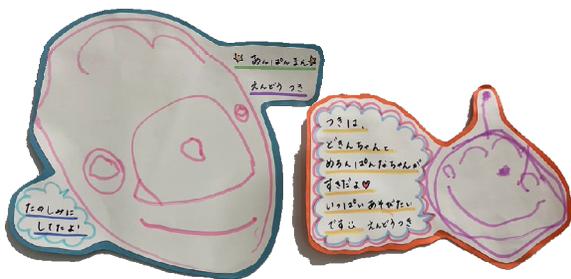
事業目的

- 高校生が子どもと触れ合い、子どもの愛おしさ、子育ての苦勞と楽しさ・やりがいを身近に感じる。

→保育職を職業の選択肢に入れる

- 潜在保育士が子どもとふれあい、保育の魅力を再発見することで、再就職へとつなげる

- 保育士養成校に通う大学生ボランティアを募り、保育現場に触れ保育の魅力を発見し、高校生に保育の学びを享受する。



事業内容①



- 富山市内の保育士養成校もしくは保育施設スペースで、地域の子育て家庭を招待し、保育士養成校の学生や現職保育者(NPOのメンバー)、高校生・潜在保育士で組織するメンバーで企画した子育て支援活動を実施。高校生や潜在保育士には、実践を通して保育の魅力を感じてもらい**将来の保育人材の確保**につなげる。
- →**保育施設と連携・協働して子育て支援活動を行う。**
- ⇒**高校生ボランティア5校12名、大学生4校27名、潜在保育士8名が参加**

事業内容②

- こども食堂や食材提供、親子参加型の子育て支援イベントの実施
⇒こども食堂を同時に開催することで、保護者の**経済的な負担の軽減**と**子どもの居場所づくり**にもつながった。



協力団体：NPO法人笑顔スポーツ学園

(社福)わかば福祉会(富山市)

(社福)わかくさ福祉会(富山市)

(社福)石動青葉保育園(小矢部市)

子育て支援実践活動

- 7月23日 富山短期大学
- 8月27日 富山短期大学
- 9月16日 プレステージ・インターナショナル
- 9月24日 富山短期大学
- 10月14日 富山短期大学
- 10月28日 新湊小学校
- 11月3日 オリバースポーツフィールド
- 11月23日 福野文化センターヘリオス
- 11月25日 富山短期大学
- 12月17日 富山短期大学
- 1月27日 富山短期大学
- 2月17日 富山短期大学

保育の魅力発見ツアーの開催

- 夏休み期間中に県内の保育施設をバスで見学し、魅力を感じる機会。
- 8月7日開催
 - ① 石動青葉保育園～給食試食会
 - ② 下堀こども園
 - ③ わかくさ保育園

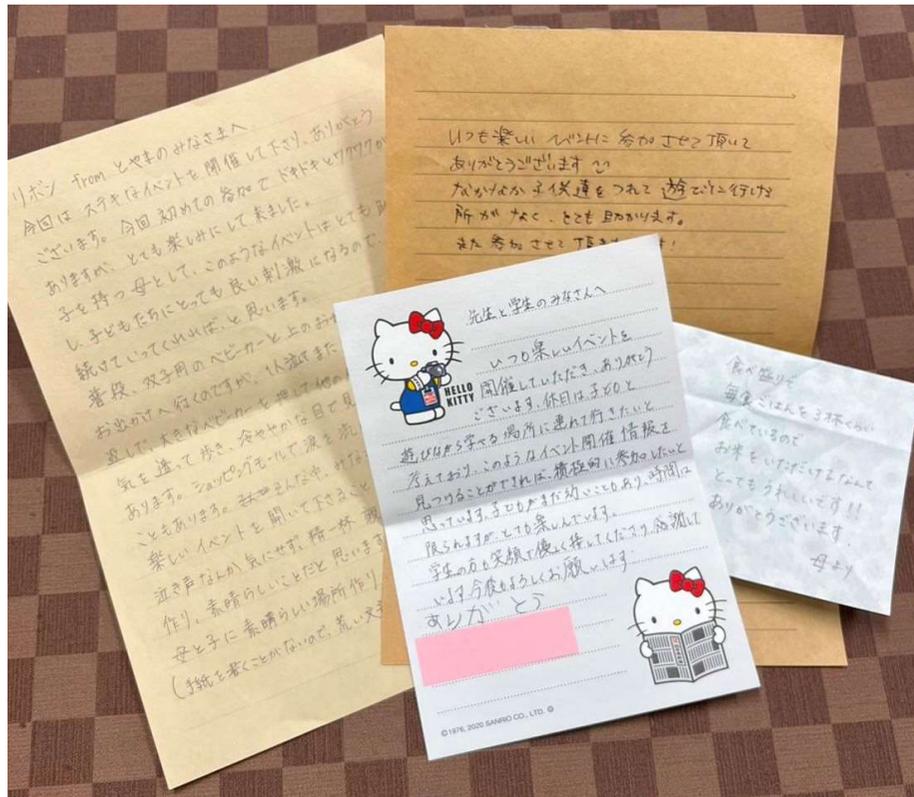
それぞれ特長のある保育施設を選出

子どもからの手紙

- たくさんあそんでくれてありがとう。
またたのしみをしているね。
- アクセサリーづくりたのしみだよ。
じゅんびしてくれてありがとう。
- イベントにしょうたいしてくれて
ありがとう。
とても楽しかったです。
これからもイベントにはげんでください。
- このまえもいっしょにあそんでくれて
ありがとう！！
きょうもいっしょにあそんでね♡よろしく
おねがいます！！



保護者からの手紙



今回はステキなイベントを開催して下さい、
ありがとうございました。今回初めての参加でド
キドキとワクワクがありますが、とても楽しみにし
てきました。子を持つ親として、このようなイベ
ントはとても助かるし、子どもたちにとっても良い
刺激になるので、ぜひ続けていっていただければと思
います。

中略



精一杯親子で楽しめる場所作り、素晴らしいこと
だと思います！これからも世の中の母と子に
素晴らしい場所作りよろしくおねがいします！

事業の成果①

高校生の声

- ・ 初めて保育施設に行き、子どもが可愛かった。
- ・ 保育士さんの仕事は大変そうだが楽しそうだった。大学生の方とも関わり、貴重な経験を積むことができた。
- ・ いろいろな保育施設があり、見学してみて良かった。

大学生の声

- ・ 保護者からいろいろな話が聞けて、授業とは違うことが学べた。
異年齢児の関わりを経験することができた。
- ・ 実習に行ったことが無かったので、貴重な機会となった。保育士の配置基準の改善を改めて実感した。
- ・ たくさんの親子と関わり、楽しい時間を過ごすことができた。

保育施設の保育士より

- ・ 外部の方から見てもらう機会は保育施設にとっても貴重な機会であった。
- ・ こうして高校生を巻き込んだ企画はとても素晴らしい。また高校生が自ら進んで参加していることがうれしい。
- ・ 少しでも保育士をめざす人が増えてほしい。

事業の成果②

潜在保育士の声

- 今回のように複数の保育施設を見学することは初めてで、とてもよかった。
- 個人だと色々な施設を見に行けないが、こうしたツアーがあることで参加しやすかった。
- 最近の保育施設はおしゃれで、子どもにとっても保護者にとっても、よい環境であった。
- 最近の保育施設は風通しもよく、雰囲気がいいことが伝わった。給料も昔と比べ随分と改善していることが分かった。

NPOメンバーの所感

- 高校生が自ら進んで参加してくれていることがすごい。その行動力を大事にしてほしい。
- 潜在保育士への発掘は本当に難しい。SNSでの募集ではなかなかつながることができない。
- 高校生・大学生・現職者・潜在保育士で交流する機会はこれまでなかったので、とても貴重であった。
- SNSで子育て家庭がこれだけたくさんイベントに集まってくれることは驚きであった。

今後の課題

地域のつ
ながりを
創出

子どもの居
場所&保護
者の居場所

NPOによる子育て
支援活動の
継続&行政と
の協働

保護者のニーズ
子どもの声を聴いた
“真”の子育て支援こそ
「こどもまんなか社会」

潜在保育士を掘り起
こさないと保育施設
の存続は危うい！



ご清聴ありがとうございました

